

自動車整備科・一級自動車工学科・ 自動車整備スポーツメカニクス科		2023年		授業計画	
時期	1年B巡	単元	実習	教科名	シャシ1 (ブレーキ)
科目	自動車整備	教科書等 持参品	3級自動車シャシ	発行日	2023.4.1
総時限	16時限		基礎自動車整備作業		教科担当
必要時限	16時限		実習ノート		
<b>指導教員の実務経験</b> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">該当</span> <span style="margin-left: 20px;">非該当</span>					
自動車整備士として、シャシ系統全般の整備の実務経験がある教員によりシャシの分解、組立、点検等について指導する。					
<b>教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)</b>					
①ブレーキ装置の構造、機能を理解し、構成部品を覚える。 ②ブレーキ装置の重要性を理解し、確実な作業をする。 ③ブレーキ装置の分解、組立が正確に出来る。 ④ブレーキ装置の調整が正確に出来る。					
<b>授業の到達目標 (何を理解し何が出来るようになるのか)</b>					
①ブレーキ装置の構造、作動を理解し、構成部品を覚えることが出来る。 ②ディスクパッド、ブレーキシューの着脱作業が、規定時間内で正確に出来るようになる。 ③ドラムブレーキにて、適正なブレーキシュークリアランス付近までブレーキ仮調整が出来るようになる。 ④ブレーキのエア抜きが確実、迅速に出来、良否の判断及び調整が出来るようになる。					
<b>学習評価 (期末試験での主な試験項目)</b>					
1) 履修試験での学習評価 実技100点にて評価する。 整備科、SPM科 60点以上で合格、工学科 70点以上で合格。					
2) 出題試験項目 <ul style="list-style-type: none"> <li>①ディスクブレーキ部品名称。</li> <li>②ドラムブレーキ部品名称。</li> <li>③ディスクブレーキ着脱作業。</li> <li>④ドラムブレーキ着脱作業。</li> </ul>					
<b>準備学習</b>					
事前に次回の授業内容範囲を予習して、実習ノートを読んでおき、授業内容や質問事項等を学習する。 実習ノートをもとにテキストを用い、自動車各部の構成装置の名称、役割、目的を事前に調べてまとめておく。					

